

| | | |
|----|---|-----|
| 目次 | 第37回青空地衣教室（神奈川県箱根町）の報告／木下 靖浩・安斉 唯夫 | 429 |
| | 第37回青空地衣教室に参加して／木村 友美 | 430 |
| | 第37回青空地衣教室（神奈川県足柄下郡箱根町やすらぎの森）で観察された地衣類／原田 浩・木下 靖浩・安斉 唯夫・坂田 歩美 | 432 |

第37回青空地衣教室(神奈川県箱根町)の報告

Report of the 37th Outdoor School on Lichens at Yasuragi-no-Mori Forest, Hakone, Kanagawa-ken, central Japan (24 June 2012)/ by KINOSHITA Yasuhiro & ANZAI Tadao

>>> 木下 靖浩・安斉 唯夫：地域活性化委員会関東・中部

神奈川県箱根町において第37回青空地衣教室が開催されましたので、報告いたします。

開催日：2012年6月24日（日）

開催場所：神奈川県足柄下郡箱根町やすらぎの森

講師：原田浩（千葉県立中央博物館）

参加者：15名（講師を含む）

* * *

箱根町やすらぎの森での青空地衣教室は2002年、2007年にも開催しており、今回は5年ぶり3回目の開催となりました。

第1回は2月開催のため雪に見舞われたふるえながらの観察、第2回は好天の下での観察でしたが、今回は強い日差しもなく雨も降らずで、絶好の観察会日和でした。

以前の観察会の際に集合場所としていたバスターミナルの建物がなくなっていたため、今回は箱根駅伝ミュージアム前を集合場所として集まりました。以前の観察会で、最初の観察場所であった町営駐車場横の石垣の大半もなくなっており、民家の石垣のキウメノキ

ゴケやウスツメゴケなどの観察から始めました。塀の瓦に着生しているヒゲゴケ科地衣を見たのち、やすらぎの森のおにぎり広場にて、今回の観察会の主役ともいふべき、ゴンゲンゴケ属（ゴンゲンゴケ、ハコネゴンゲンゴケ、タカハシウメノキゴケ、ノダケウメノキゴケ/コウヤウメノキゴケ）や、トゲウメノキゴケ、コフキチョロギウメノキゴケ、ウチキウメノキゴケなどの樹幹に着生した葉状地衣を観察しました。

やすらぎの森の奥にあるファミリー広場では、木製ベンチに生えたコアカミゴケを観察した後に、芝生に混ざって生育しているターバンゴケが見つかり、参加者全員で這いつくばって子器を探す一時もありました。もし、観察会参加者以外の人が居合わせたら、さぞかし奇妙な光景だっただろうと思われます。

子器が無くてもシジディアなどで種を判別できるヒロハセンニンゴケや、カラタチゴケなど、多種の地衣を楽しんだ午後でした。



図1. やすらぎの森のファミリー広場でターバンゴケを探索。

第37回青空地衣教室に参加して

My experiences at the 37th Outdoor School on Lichens at Yasuragi-no-Mori, Hakone, Kanagawa-ken, central Japan (24 June 2012)/ by KIMURA Tomomi.

>>> 木村 友美

今回の観察会では、梅雨のまっただなかにもかかわらず、傘をさすほどの雨に降られることもなく、逆に前日まで降っていた雨のおかげで、いつも以上に鮮やかなのであろう地衣類を観察することができました。

お昼前に、箱根駅伝ミュージアムの入り口へ集合。そこから、やすらぎの森へ向かう途中の、民家の石垣にて観察開始です。ヘリトリゴケを皮切りにヤリノホゴケやヒメレンゲゴケなどを観察しました。参加者のみなさんは原田先生の説明を聞きながら熱心に観察さ

れています。この家にお住まいの方が気づいたら、さぞかし驚かれるだろうと思いながら、私も石垣に近づいてルーペをのぞきました。その後も塀の上のヒゲゴケなどを観察しながらやすらぎの森へ。

やすらぎの森に着くと、ゴンゲンゴケやタカハシウメノキゴケ、ハコネゴンゲンゴケのそれぞれの特徴などについて、さっそく原田先生からレクチャーがありました。初心者の中には、全くといって良いほど区別がつかず、頭を抱えるような状態です。すこし情けな

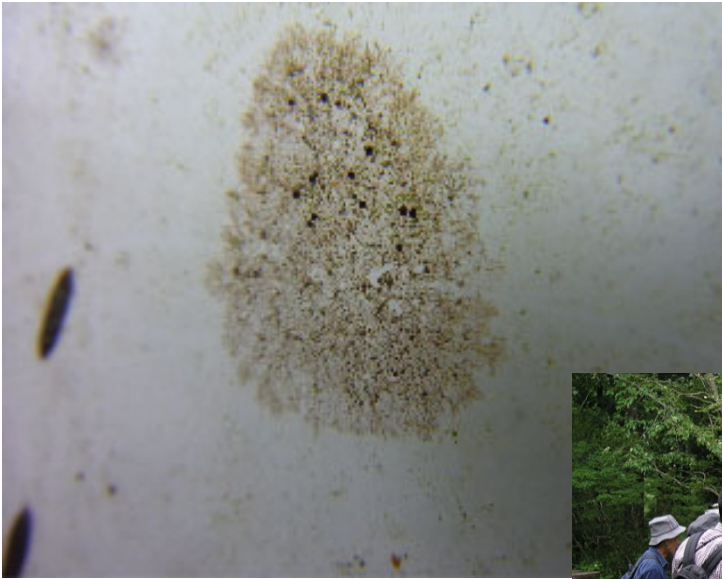


図1. やすらぎの森の案内看板のプラスチック板に生える地衣。菌糸の束が放射状に広がり、ところどころに黒い裸子器が見える（上図）。観察する様子（右図、木下靖浩撮影）。

くなりつつも、観察続行。その後もキノコのカサを裏側から見たような模様のあるクサビラゴケ、鮮やかな緑の地衣体に白い斑点のような子器を持つカノコゴケなどを観察しました。

変わったところでは、案内看板のプラスチックについたコケ（名前不明）を観察しました。基物が透明なので、写真に撮って拡大すると菌糸が網目状に伸びている様子がとてもよくわかりました。その後も、ご当地名のついたハコネイボゴケなど多くの地衣を観察しながらすこしずつ移動し、広場のベンチについたコアカミゴケや、芝生の中から子器がのそくターバンゴケなどを観察しました。

カラタチゴケの観察でこの日の観察は終了。集合場所まで、少し近道をして戻りましたが、そのあまりの

近さに驚きました。これだけの距離の間いかに豊富な地衣があるのかを、実感しました。

私が観察会に参加したのは2回目ですが、まだまだ初心者です。それぞれのコケの細かな特徴や同定よりも「形がかわいい」「色がきれい」「面白い模様」「変な名前」といったところの方が気になります。そういう参加者にも原田先生をはじめ、多くの先輩参加者の方々が親切に教えてください、とても充実した時間を過ごすことができました。また機会がありましたら、ぜひ参加させていただきたいと思います。案内人の安齋さん、木下さん、大変お世話になりました。今後ともよろしくお願い致します。

第37回青空地衣教室(神奈川県足柄下郡箱根町やすらぎの森)で観察された地衣類

Lichens observed during the 37th Outdoor School on Lichens at Yasuragi-no-Mori Forest, Hakone, Kanagawa-ken, central Japan (24 June 2012)/ by HARADA Hiroshi, KINOSHITA Yasuhiro, ANZAI Tadao & SAKATA Ayumi

>>> 原田 浩¹⁾・木下 靖浩²⁾・安齊 唯夫²⁾・坂田 歩美³⁾ : 1) 千葉県立中央博物館, 2) 地域活性化委員会関東・中部, 3) 千葉県立津中央博物館共同研究員

観察リスト

場所： 神奈川県足柄下郡箱根町やすらぎの森
観察日： 2012年6月24日

Baeomyces placophyllus ヒロハセンニンゴケ
Bacidia hakonensis ハコネイボゴケ
Buellia sp. スミイボゴケ属の一種
Caloplaca flavorubescens ダイダイゴケ
Cetrelia japonica チチレトコブシゴケ
Cladonia humilis ヒメジョウゴゴケ
Cladonia macilenta コアカミゴケ
Cladonia peziziformis ターバンゴケ
Cladonia ramulosa ヒメレンゲゴケ
Flavoparmelia caperata キウメノキゴケ
Gomphillaceae sp. ヒゲゴケ科の一種
Heterodermia japonica クロアシゲジゲシゴケ
Heterodermia obscurata キウラゲジゲシゴケ
Heterodermia subascendens
コフキゲジゲシゴケ
Hypotrachyna nodakensis/ *H. koyaensis*
ノダケウメノキゴケ/コウヤウメノキゴケ
Hypotrachyna osseoalba ゴンゲンゴケ
Hypotrachyna pseudosinuosa
タカハシウメノキゴケ
Hypotrachyna revoluta ハコネゴンゲンゴケ
Lecanora iseana
Lecanora megalocheila
Lecanora pulverulenta コナイボゴケ

Leiorreuma exaltatum ヘリトリモシゴケ
Leptogium cyanescens チチレアオキノリ
Menegazzia terebrata センシゴケ
Myelochroa aurulenta コナウチキウメノキゴケ
Myelochroa entotheiochroa
クスレウチキウメノキゴケ
Myelochroa irrugans ウチキウメノキゴケ
Myelochroa metarevoluta コフキチョロギウメノキゴケ
Ochrolechia trochophora クサビラゴケ
Parmelinopsis minarum トゲウメノキゴケ
Parmelinopsis spumosa コナヒメウメノキゴケ
Parmotrema mellissii ニセマツゲゴケ
Parmotrema tinctorum ウメノキゴケ
Peltigera degenii ウスツメゴケ
Pertusaria multipuncta? オオカノコゴケ?
Pertusaria subfallens オオトリハダゴケ
Phaeophyscia rubropulchra
コナアカハラムカデゴケ
Porpidia albocaerulescens var. *albocaerulescens*
ヘリトリゴケ
Pseudopyrenula cinereoglaucescens?
ブナノモツレサネゴケ?
Pyrenula japonica サネゴケ
Ramalina conduplicans カラタチゴケ
Rimelia clavulifera マツゲゴケ
Stereocaulon japonicum ヤマトキゴケ
Stereocaulon sorediiferum オオキゴケ

●複製される方へ

本誌に掲載された著作物を複製したい方は、許諾を受けてください。詳細は本誌 102号 378ページに。

●Notice about photocopying

In order to photocopy any work from this publication, you or your organization must obtain permission. For details, see No. 102, p. 378 of this publication.

●Newsletter from the Japanese Society for Lichenology, no. 116, pp. 429-432: eds. Harada H. & Kinoshita K., published by the Japanese Society for Lichenology, 30 Sept. 2012.

日本地衣学会ニュースレター 116号

発行日：2012年 9月 30日

編集： 原田 浩・木下 薫

発行者・発行所：日本地衣学会

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3-35

関西大学 化学生命工学部 生命・生物工学科

微生物工学研究室

©2012 日本地衣学会 (© 2012 The Japanese Society for Lichenology)

本誌記事の著作権は日本地衣学会に属します。無断転載・無断複製等は固くお断りいたします。